

第67回佐北駅伝大会開催要項

主 催 佐北駅伝大会実行委員会
【構成団体】
特定非営利活動法人廿日市市スポーツ協会
FMはつかいち 76.1MHz
廿日市市教育委員会

主 管 佐北駅伝大会運営委員会
後 援 廿日市市
中国新聞社
西広島タイムス
特定非営利活動法人 ポラーノ
大竹市・廿日市市中学校体育連盟
広島地区高等学校体育連盟陸上競技部
佐伯商工会

1 期 日 平成30年12月9日(日)雨天決行

2 出 発 10時30分(玖島大沢峠)

3 部 門

- (1) 一般男子の部 高校生以上をもって編成する。但し、高校生は3名以内とする。
- (2) 高校男子の部 ① 学校単位にチーム編成することを原則とする。
② 生徒数が少なく、チーム編成の困難な学校においては、この駅伝大会に参加していない学校2校でチームを編成して出場することができる。
③ ②の場合、チーム名は2校連記とする。
- (3) 中学男子の部 ① 学校単位にチームを編成することを原則とする。
② 生徒数が少なく、チーム編成の困難な学校においては、この駅伝大会に参加していない学校2校でチームを編成して出場することができる。
③ ②の場合、チーム名は2校連記とする。
- (4) 一般女子の部 中学生以上の女子をもって編成する。
- (5) 中学女子の部 ① 学校単位にチームを編成することを原則とする。
② 生徒数が少なく、チーム編成の困難な学校においては、この駅伝大会に参加していない学校2校でチームを編成して出場することができる。
③ ②の場合、チーム名は2校連記とする。

※ チーム編成は、1チーム監督1名、選手6名(但し、中学男子、一般女子、中学女子の部は5名)補欠2名を定員とする。

4 参加規定

- (1) 一般・高校男子の部はコースを2時間以内で走れるチームとする。
(2) 女子の部、中学男子の部はコースを1時間10分以内で走れるチームとする。

5 競技規定 別紙添付

6 参加費 1チームにつき

- 5,000円(一般男子の部)
2,000円(高校男子の部・中学男子の部・女子の部・中学女子の部)

7 受 付 時 間：8時00分～8時30分

場 所：さいき文化センター(廿日市市津田4218)
緊急連絡(電話 0829-72-0336)

8 開会式 時 間：9時00分～
場 所：さいき文化センター（廿日市市津田 4218）
緊急連絡（電話 0829-72-0336）

9 閉会式 時 間：14時00分～
場 所：さいき文化センター（廿日市市津田 4218）
緊急連絡（電話 0829-72-0336）

10 参加申込

(1) 申込期限 平成30年11月1日（木）

(2) 申込方法

- ・別に定める申込書（予想オーダー・緊急時の連絡先）で申し込むこと。
ただし、一般の部に出場する高校生は、学校長の出場認知書を必ず添えること。
- ・参加費の支払い方法
 - ①. 下記の（4）振込先へ振り込み「振込金受取書」の写しを参加申込書に添えて「廿日市市スポーツ協会佐伯地域連盟事務局内・佐北駅伝大会運営委員会」へ提出。
 - ②. 監督会議の受付時に支払う。

(注) ただし、監督会議後参加取り消しの場合は、参加費の返金はしない。

(3) 振込先

- ・金融機関 JA佐伯中央農協 津田支店 7938 227
- ・種 別 普通
- ・口座番号 0007021
- ・口座名義 佐北駅伝大会実行委員会

(4) 申込先及び問い合わせ

〒738-0292

廿日市市津田1989番地（佐伯支所3階）

さいき活動センター

佐北駅伝大会運営委員会事務局

TEL 080-2896-6887

FAX (0829) 72-0415

(5) 緊急時の連絡先

- ・積雪等大会決行が困難と予測された場合、中止の連絡を大会前日に行う。
- ・代表者の氏名、住所、電話番号などの個人情報には適正に管理し、佐北駅伝大会以外で利用することはありません。

11 コース及び距離、通過予定時刻 別紙添付

12 表彰

- (1) 各部とも優勝チームに優勝旗（次回大会まで保管を委ねる。）を授与する。
- (2) 各部とも6位までを表彰する。
- (3) 各部とも区間1位を区間賞として表彰する。
- (4) 各部とも優勝チーム監督に監督賞を授与する。
- (5) 各部とも3年連続優勝チームに特別賞を授与する。

13 監督会議

- (1) 平成30年12月1日（土）11時00分より さいき文化センターにおいて行う。参加チームの監督（又は代理者）は、必ず出席すること。
- (2) 正式オーダーを必ず提出すること。

14 その他

- (1) 「ナンバーカード」「タスキ」は大会本部が準備する。
- (2) タスキは大会当日受付時にわたす。

競 技 規 定

1. 本大会は（財）日本陸連競技連盟駅伝競走規準及び本大会規定によって行なう。
2. 参加申し込み後の選手の変更は、監督会議までとする。（2名まで認める）
3. 監督会議に正式オーダーを提出
4. 正式オーダー提出後、また、大会受付時の選手の変更は補員選手のみとする。
(欠員した区間に補員を起用)
5. ナンバーカードはチーム名を必ず記入して、胸部及び背部に付ける。
6. 1区の走者は腰ナンバーを付ける。
7. 「タスキ」は肩から斜め脇下にかけて走るものとし、肩にかけていないものは失格の対象とする。ただし、中継所前後は手に持って走ってもよいが、できるだけ肩にかけて走ること。
8. 中継所で新たに引き継ぐ選手は、中継線より進行方向に位置しなければならない。
9. 「タスキ」の引継ぎは、中継線より進行方向20m先の白線までの間に行なわなければならない。
10. 中継所において「タスキ」を渡し終えた選手は、速やかに左側によること
11. 選手は、道路左端を走らなければならない。交差点では、交差点の中心から右に出てはならない。
12. 選手が途中で競技を続行できない状態になった場合は、当該チームのその区間の競技は無効とする。この場合、そのチームは審判長の指示に従い、次区間走者から再び競技を続行することができる。また、無効となった区間以外の記録は認められる。なお、再スタートの時期は最終走者の1分後とする。
13. 「タスキ」の色分けは、次のようにする。

一般男子	⇒	赤	高校男子	⇒	黄
中学男子	⇒	青	一般女子	⇒	白
中学女子	⇒	緑	繰上げチーム	⇒	紫
14. 選手コール（点呼）は、別紙「各中継所先頭通過予定時刻および選手コール時刻表」のとおり行なう。
15. 繰上げ出発
男子の部は11時40分に男子第4中継所（5区）において行なう。
女子の部、中学男子の部は11時00分に女子第2中継所（3区）において行う。
16. 選手のウォーミングアップは、競技中の選手との誤認防止のため中継ラインより進行方向へ行なうこと。
17. 競技には伴走（チーム監察車）は認めない。
18. 監督車・応援車等関係車両の駅伝大会コースへの乗り入れは認めない。
19. 車両の交通量が多いので、試走を禁止する。
20. 各区間とも中間点の標識をだす。

佐北駅伝参加上の注意

次の事項について特に注意するよう選手や関係者の皆さんに周知してください。

1. 大会役員の指示に従うこと。
2. 選手及びその付添者の輸送（配置・収容）は、主催者が行う。
（別紙「佐北駅伝大会選手及び付添い者輸送計画」参照）
 - （1）選手・付添者は、主催者が準備する輸送バスに必ず乗車すること。
※一般男子の部・高校男子の部第三中継所（佐伯商工会前）はバス輸送なし。
 - （2）選手・付添者は、輸送バスに乗車する際、ナンバーカードを輸送係員に提示し、乗車すること。また、収容時においても同様に、選手・付添者はナンバーカードを輸送係員に提示し、乗車すること。
3. 付添者の輸送バスへの乗車は、1チームにつき1中継所1名以内とする。
4. 付添者のいない選手の荷物の輸送は大会本部が、さいき文化センター駐輪場に搬送する。
（中継所にブルーシート等で荷物置場を設置）
5. 個人の荷物にはチーム名と個人名を明記しておくこと。
6. 競技中発生したケガ、事故については、主催者は応急処置のみとし、加入の障害保険の範囲で対応する。それ以外の責任は負わない。
（傷害保険は各チームで加入しておくこと。）
7. 交通事故が起こらないように、特に注意をすること。